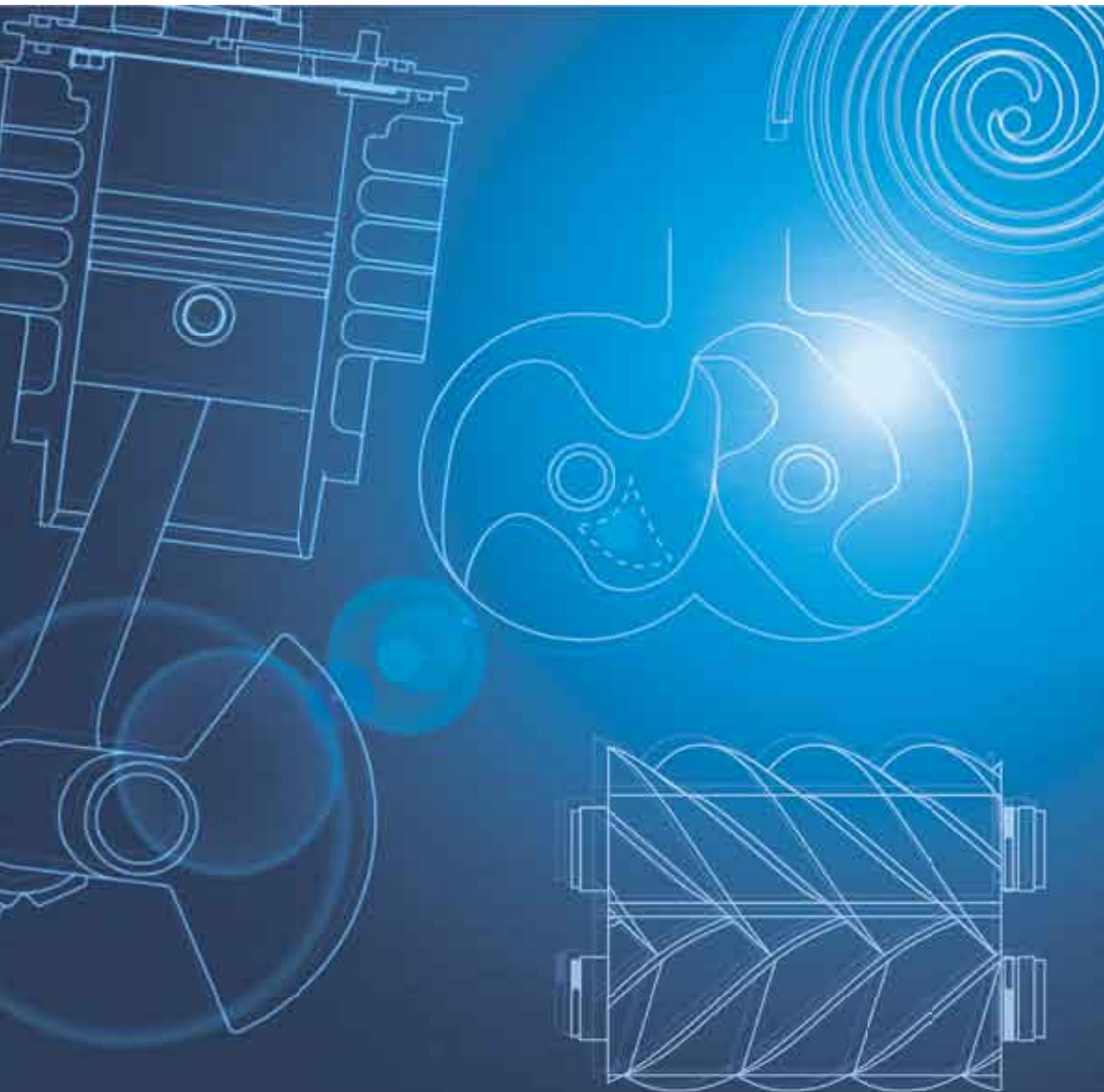
コンプレッサ

総合カタログ(0.2~75kW)

モデルチェンジ!!

TFP　Bシリーズ	0.2kW~0.4kW
TFBSシリーズ	0.4kW~0.7kW
CFBSシリーズ	1.5kW

【コンプレッサの機種選定方法】

①圧縮空気の種類

使用する機械·機器に必要とされる圧縮空気の種類を選定してください。

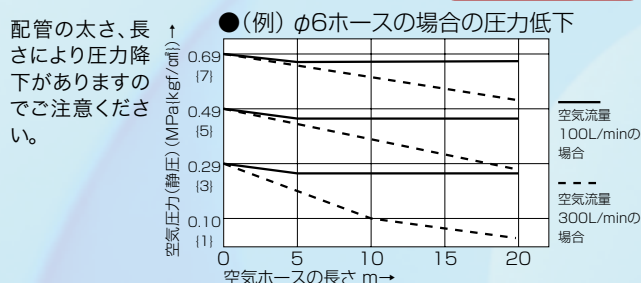
油分を含まないオイルフリーエアー(無給油式)が良いのか?
一般の圧縮空気(給油式)で良いのかを選定してください。

②圧力の確認

使用する機械·機器の常用圧力(MPa)を確認してください。

※常用圧力に対し、本カタログの仕様表で制御圧力の下限値が0.1～0.2MPa高い機種を選定してください。

One Point Advice

配管の太さ、長さにより圧力降下がありますのでご注意ください。

③使用空気量の確認

使用する機械·機器の使用空気量(L/min)を確認してください。

※使用空気量は1分間当たりの空気量です。
※本カタログの仕様表を基に、吐出し空気量は実際に使用する空気量より10%以上余裕を持って選定してください。

One Point Advice

コンプレッサの吐出し空気量について

コンプレッサの吐出し空気量は、JIS-B8341に従い測定しています。
検査方法における空気量許容範囲は以下のとおりです。

- 10kW以下は±6.0%
- 10kWを超え100kW以下は±5.0%

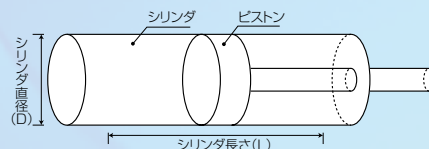
エアーシリンダの消費空気量の求め方

【圧力MPa時】

$$Q(L/min)=\frac{2}{1000}\times\frac{\pi}{4}D^2\times L\times\frac{(P+0.1013)}{0.1013}\times n\times N\times 1.3$$

【圧力kgf/cm²時】

$$Q(L/min)=\frac{2}{1000}\times\frac{\pi}{4}D^2\times L\times(P+1.033)\times n\times N\times 1.3$$

D:シリンダ直径(cm)　L:シリンダ長さ(cm)　P:必要圧力(MPa{kgf/cm²})
n:シリンダ数　N:1分間の動作回数(何往復するか)　1.3:余裕度

豊富なバリエーションの中から最適な機種をお選びください。

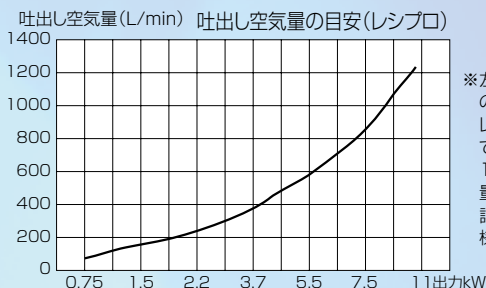
④必要な出力の選定

必要な出力(kW·PS)を選定してください。

②、③より決まります。

One Point Advice

kW·PSの換算表は右記の通りです。

kW	PS(馬力)
0.2	1/4
0.4	1/2
0.75	1
1.5	2
2.2	3
3.3	4.5
3.7	5
5.5	7.5
7.5	10
11	15

※左記表は機種選定の際の空気量によるコンプレッサ出力選定の目安です。圧力は0.8～1.0MPa仕様での吐出量となっています。詳細は各機種のセット仕様表をご参照ください。

⑤圧縮方式の選定

圧縮方式が複数ある出力レンジの場合、最適な圧縮方法を選定してください。

バリエーションに関してはP4を参照ください。

One Point Advice

圧縮方式	形　状	メカニズム	特　長
レシプロ		シリンダ内部を往復するピストンの作用で、圧縮室の空間容積を変化させることにより圧縮。	本体吐出にバルブが必要で、構造自体トルク変動が大きく低速回転のため音·振動が大きい。但し最も安価。
スクリュー		オス·メス一対二本のスクリューローターのネジ溝にできる容積変化で圧縮。	工場エアとして最も普及している給油式コンプレッサの機構で、音·振動も小さく、中形クラスでもっとも効率も高い。
スクロール		インボリュート曲線で構成されたラップを180°ずらした状態でかみ合わせ、両ラップに仕切られた空間の容積変化により圧縮。	バルブが不用でもっともトルク変動が少なく、音·振動が飛びぬけて小さい。また小形クラスでもっとも効率が高い。
ダブルツース		オス·メスのローターが互いに非接触で回転し、両ローターとハウジング間に閉じこめられた空間の容積変化により圧縮。	オイルフリー専用本体で、2段圧縮を採用し高い効率と耐久性を実現。

⑥駆動源の選定

駆動源の選定をしてください。

モーター駆動かエンジン駆動かの確認。(レシプロのみ)
モーター駆動の場合、電源の電圧、相、周波数(Hz)の確認も必要です。

One Point Advice

カタログに載っているコンプレッサの電源は、3相200Vが標準仕様です。異電圧については、受注生産で対応いたします。

⑦騒音について

コンプレッサをお使いになる地域の騒音規制を確認してください。

One Point Advice

コンプレッサは騒音規制法により設置前に届け出が必要です。法律上、対象となるものは7.5kW以上の機種ですが、各都道府県の条例でそれ以下の機種についても規制している場合があるので注意が必要です。騒音規制法等については19ページをご参照ください。

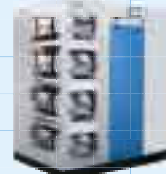
コンプレッサ機種別一覧

用途に合わせて選べるワイドバリエーション

●（赤）圧力開閉器式
●（緑）自動アンローダ式
●（紺）マニュアル・デュアル・コントロール式
●（黄）オートマチック・デュアル・コントロール式
●（灰）ファインデュアルコントロール式

コンプレッサ				出力kW（PS） 0.2 (1/4)	0.4 (1/2)	0.75 (1)	1.5 (2)	2.2 (3)	3.7 (5)	5.5 (7.5)	7.5 (10)	11	15	22	30	37	45	55	75
コングシリーズ（レシプロ）	オイルフリー	タンクマウント		●赤	●赤	●緑 ●赤	●赤	●赤	●赤	●赤	●赤	●赤							
		パッケージ				●赤	●赤	●赤	●赤	●赤	●赤	●紺							
	給油式	タンクマウント				●赤	●赤	●赤	●赤	●赤	●赤	●赤							
		パッケージ					●赤	●赤	●赤	●赤	●赤	●紺							
コングシリーズ出張作業用（レシプロ）	オイルフリー	モーター	軽便型			●緑													
		ガソリンエンジン	軽便型			●緑													
			パッケージ					●緑	●緑										
	給油式	モーター	軽便型				●緑												
		ガソリンエンジン	軽便型				●緑	●緑	●緑										
			単胴型					●緑	●緑		●緑								
Pシリーズ（レシプロ）	オイルフリー	タンクマウント				●赤													
Pシリーズ出張作業用（レシプロ）	オイルフリー	ハンディパッケージ			●赤	●赤													
スクロール	オイルフリー	パッケージ				●赤	●赤	●赤	●赤	●赤	●赤	●赤	●赤	●赤	●赤				
ダブルツース	オイルフリー	パッケージ	空冷										●灰	●灰	●灰	●灰	●灰		
			水冷												●灰	●灰	●灰		
ツインスクリュー	給油式	パッケージ	空冷								●灰	●灰	●灰	●灰	●灰	●灰	●灰	●灰	●灰
			水冷															●灰	●灰

制御方式の種類	制　御　方　法	用　　　　途
●圧力開閉器式	作動圧力範囲で、自動発停を繰り返す方式です。	圧縮空気を使用しない場合は、モーターが、自動発停しますので省エネ効果に優れ比較的断続的に空気を使う作業に適しています。
●自動アンローダ式	アンローダの動きにより作動圧力範囲で、負荷・無負荷を繰り返す方式です。	連続的に長時間あるいは多量に圧縮空気を使用する作業に適しています。
●マニュアル・デュアル・コントロール式	空気使用量に応じて、圧力開閉器式と自動アンローダ式の制御を手動スイッチで切り換え選択することができる方式です。	使用状況に適した制御方式を手動で選択できますので、ほとんどの用途に適しています。
●オートマチック・デュアル・コントロール式	圧縮空気の使用状況をコンプレッサが感知し、圧力開閉器式か自動アンローダ式のいずれかを自動的に選択します。	使用状況に適した制御方式を自動で選択しますので、省エネ効果に優れ、あらゆる用途に適しています。
●ファインデュアルコントロール式	アンローディングバルブの動きにより作動圧力範囲で、負荷・無負荷を繰り返し、さらにエレクトロニコンにより無負荷の状態を検知し自動発停を繰り返す方式です。	圧縮空気の使用状態を常時観測し、負荷・無負荷・自動発停しますので省エネ効果に最も優れ、24時間／日、あらゆる条件下で空気を使う作用に適しています。

How to chose compressors

レシプロコンプレッサ

一番働く人のパワフルパートナー

オイルフリー

TFP02B-10

TFP75BB-10

ロングライフ

●自己潤滑機能をもつコンポジット樹脂ピストンの採用で潤滑油不要。耐久性にも優れており、焼きつきやカジリの心配もありません。

●2ウェイ冷却で冷却効果が増大（2.2kW機以上）。

●高性能大容量吸込フィルター採用で管理も容易になりました。

クリーン

●オイルフリーですから､空気はもちろんドレンにも油分を含みません。環境にやさしく、ドレン処理費用も削減できます。

パワフル

●2段圧力方式を採用。（5.5kW機以上）

●タンクマウントタイプは圧力1MPa､パッケージタイプは圧力0.85MPaの高圧化を実現しました。

●パッケージタイプは1.4MPa仕様もございます。

セーフティ設計

●全覆いベルトガードを危険な回転部分に装備しているので安心です。（タンクマウントタイプ）

●全閉外扇モーターを標準装備。チリや湿気によるトラブルを防ぎます。（TFP02/04を除く）

●防塵フィルターキットを標準装備。内部部品を保護します。（5.5kW機以上）

CFP110CB-14D

オイルタイプ

基本性能はもちろん耐久性、安全性、汎用性を高水準でクリア、さらにメンテナンスも簡単

●全機種、全閉外扇モーターを搭載。ゴミ・チリによるベアリング破損や、 吸湿によるモーターの絶縁低下などのトラブルを未然に防ぎます。

●タンクマウントタイプは回転部分に全覆いベルトガードを装備しています。

プロの期待に応える高機能

●2ウェイ冷却方式の採用で､圧縮熱を効果的に逃します。（2.2kW 機以上）

省エネ運転で経済的

●圧力開閉器による自動発停方式を採用（パッケージ 1.5〜7.5kW機、タンクマウント全機種）。

●使用条件に適した制御方式を手動で選択できるマニュアルデュアル制御を採用（パッケージ 11kW 機）。

※超間欠運転でご使用される場合はオプションの中間水分離器キットの取付をおすすめします。（オイルタイプ 2.2kW 1.4MPa 機 3.7kW〜11kW 機）

※詳細につきましては当社支店・営業所にお問合わせ下さい。

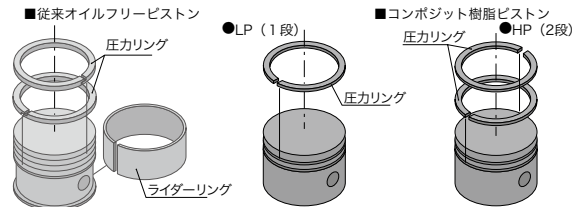
TLP55B-10

CLP37C-8.5

■COMGシリーズ /タンクマウントタイプ

形　式	電動機 定格出力 kW{PS}	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	運転制御方式	オイルアラーム	電圧
TLPC07B-10	0.75{1}	0.8〜1.0	75	39	G ¼×1 ボールコック	760×350×690	48	69	圧力開閉器	–	三相 200V
TLP15B-10	1.5{2}		165	70		1065×385×800	74				
TLP22B-10	2.2{3}		255	80	G ¼×2 ボールコック	1200×425×840	94	70		オプション (POA-225)	
TLP37B-10	3.7{5}		400	120	Rc ¾×1 ボールバルブ G ¼×1 ボールコック	1400×450×955	133	73			
TLP55B-10	5.5{7.5}		630	165		1430×530×1040	186	72		オプション (POA-223)	
TLP75B-10	7.5{10}		855	220		1500×580×1110	235	74			
TLP110B-10	11{15}		1285	250		1685×660×1110	288	77			
TLP22B-14	2.2{3}	1.15〜1.4	235	165		1430×475×990	140	67		オプション (POA-225)	
TLP37B-14	3.7{5}		390	220		1500×500×1030	170	71			
TLP55B-14	5.5{7.5}		590			1500×550×1080	205	72		オプション (POA-223)	
TLP75B-14	7.5{10}		755			1500×580×1110	235	74			
TLP110B-14	11{15}		1125	250		1685×660×1110	285	77			

世界初のコンポジット樹脂ピストン

耐熱性熱硬化性樹脂を使ったコンポジット樹脂ピストンは高温の連続使用にも耐えられ、しかも優れた摩耗特性を持っています。このコンポジット樹脂ピストンを使用したことで、従来のピストンには必要だったライダーリングを取り外すことができ、コンプレッサに致命傷を与える焼き付きやカジリなど故障の不安を解消しました。また、圧力リングにも耐熱性、耐摩耗性の高いテフロン® 系樹脂を使用しています。

■COMGシリーズ/タンクマウントタイプ

形　式	電動機 定格出力 kW{PS}	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	運転制御方式	電圧
TFP02B-10	0.2	0.8〜1.0	15/17	20	G ¼×1 ボールコック	460×300×605	23	64	圧力開閉器	単相100V 三相200V
TFP04B-10	0.4		35/40			460×300×630	25			
TFU07-7	0.75{1}	0.55〜0.7	97	50		800×375×735	三相 52 ／単相 56	71	アンローダ	
TFPC07B-10		0.8〜1.0	75	39		770×350×675	三相 48 ／単相 52		圧力開閉器	
TFP07B-10				50		800×375×705	三相 52 ／単相 56			
TFP15B-10	1.5{2}		160	70		1065×385×800	74			三相200V
TFP22B-10	2.2{3}		235	80	G ¼×2 ボールコック	1200×425×840	94			
TFP37BB-10	3.7{5}		370	120	Rc ¾×1 ストップバルブ	1400×450×955	139	75		
TFP55BB-10	5.5{7.5}		580	165		1430×530×1040	184			
TFP75BB-10	7.5{10}		825	220	G ¼×1 ボールコック	1500×580×1110	237	76		
TFP110BB-10	11{15}		1200	250		1685×660×1110	288	79		

■COMGPACシリーズ/パッケージタイプ

	形　式	電動機 定格出力 kW{PS}	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気取出口 B	ドライヤ 加圧露点℃	ドライヤ 冷媒	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	運転制御方式	電圧
ドライヤ無し	CFP07C-8.5	0.75{1}	0.7〜0.85	80	25	G ¼×1 ボールコック	–	–	625×540×760	66	52	圧力開閉器	単相100V三相200V
	CFP15C-8.5	1.5{2}		160					693×585×840	86	55		三相200V
	CFP22C-8.5	2.2{3}		260	39	RC ⅜×1 ボールバルブ			890×655×985	136	53		
	CFP37CB-8.5	3.7{5}		375						140	56		
	CFP55CB-8.5	5.5{7.5}		565	70	RC ¾×1 ボールバルブ			1170×745×1200	240			
	CFP75CB-8.5	7.5{10}		825					1230×870×1100	281			
	CFP110CB-8.5	11{15}		1140	75				1230×925×1100	323	59	マニュアルデュアル	
ドライヤ付き	CFP07C-8.5D	0.75{1}		70	25	G ¼×1 ボールコック	15 以下	メンブレン式	625×540×760	68	52	圧力開閉器	単相100V三相200V
	CFP15C-8.5D	1.5{2}		160				HFC134a	693×585×1000	105	55		三相200V
	CFP15C-8.5MD	1.5{2}		150		G ¼×1 ボールバルブ		メンブレン式	693×585×840	87	55		
	CFP22C-8.5D	2.2{3}		260	39	RC ⅜×1 ボールバルブ		HFC 134a	890×655×1120	152	53		
	CFP37CB-8.5D	3.7{5}		375					890×655×1200	170	56		
	CFP55CB-8.5D	5.5{7.5}		565	70	RC ¾×1 ボールバルブ			1170×745×1530	311			
	CFP75CB-8.5D	7.5{10}		825					1230×870×1480	356			
	CFP110CB-8.5D	11{15}		1140	75				1230×925×1480	398	59	マニュアルデュアル	
	CFP55CB-14D	5.5{7.5}	1.15〜1.4	540	70				1170×745×1530	311	57	圧力開閉器	
	CFP75CB-14D	7.5{10}		725					1230×870×1480	356			
	CFP110CB-14D	11{15}		1055	75				1230×925×1480	398	60	マニュアルデュアル	

■COMGPACシリーズ/パッケージタイプ

	形　式	電動機 定格出力 kW{PS}	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気取出口 B	ドライヤ 加圧露点℃	ドライヤ 冷媒	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	運転制御方式	オイルアラーム	電圧
ドライヤ無し	CLP15C-8.5	1.5{2}	0.7〜0.85	165	25	G¼×1 ボールコック	–	–	693×585×840	86	53	圧力開閉器	標準装備	三相 200V
	CLP22C-8.5	2.2{3}		275	39	Rc⅜×1 ボールバルブ			890×655×985	136	51			
	CLP37C-8.5	3.7{5}		415						140	54			
	CLP55C-8.5	5.5{7.5}		605	70	Rc¾×1 ボールバルブ			1170×745×1100	240	56			
	CLP75C-8.5	7.5{10}		845					1230×870×1100	281				
	CLP110C-8.5	11{15}		1215	75				1230×925×1100	323	59	マニュアルデュアル		
	CLP22C-14	2.2{3}	1.15〜1.4	235	39	Rc⅜×1 ボールバルブ			890×655×985	141	51	圧力開閉器		
	CLP37C-14	3.7{5}		390						150	54			
	CLP55C-14	5.5{7.5}		570	70	Rc¾×1 ボールバルブ			1170×745×1100	240	56			
	CLP75C-14	7.5{10}		740					1230×870×1100	281				
	CLP110C-14	11{15}		1075	75				1230×925×1100	323	59	マニュアルデュアル		
ドライヤ付き	CLP15C-8.5D	1.5{2}	0.7〜0.85	165	25	G¼×1 ボールコック	15 以下	HFC 134a	693×585×1000	105	53	圧力開閉器		
	CLP22C-8.5D	2.2{3}		275	39	Rc⅜×1 ボールバルブ			890×655×1120	152	51			
	CLP37C-8.5D	3.7{5}		415					890×655×1200	175	54			
	CLP55C-8.5D	5.5{7.5}		605	70	Rc¾×1 ボールバルブ			1170×745×1530	311	56			
	CLP75C-8.5D	7.5{10}		845					1230×870×1480	356				
	CLP110C-8.5D	11{15}		1215	75				1230×925×1480	398	59	マニュアルデュアル		
	CLP22C-14D	2.2{3}	1.15〜1.4	235	39	Rc⅜×1 ボールバルブ		HFC 134a	890×655×1200	165	51	圧力開閉器		
	CLP37C-14D	3.7{5}		390						176	54			
	CLP55C-14D	5.5{7.5}		570	70	Rc¾×1 ボールバルブ			1170×745×1530	311	56			
	CLP75C-14D	7.5{10}		740					1230×870×1480	356				
	CLP110C-14D	11{15}		1075	75				1230×925×1480	398	59	マニュアルデュアル		

●吐出し空気量は、最高圧力時に吐出す空気量を吸込状態（大気圧）に換算した平均値です。保証値については別途お問い合わせください。
●騒音値は、全負荷時、無響音室での測定値です。（お客様のご使用になる設置環境により、騒音値は異なります。）

出張作業用／Pシリーズレシプロコンプレッサ

静けさも、クリーンさも、行動力も、美しく凝縮。

COMG シリーズ パッケージ型

CFUE37-7S

オイルフリー圧縮機本体を採用

●潤滑油不要のオイルフリー圧縮機本体の採用により、質量で当社従来機比約9～15%、体積で約9～45%のスリム＆軽量化を達成しました。

セーブメンテナンス

●圧縮機本体のオイルフリー化に加え、エンジン部にはオイルセンサーを装備。これにより日常のメンテナンス作業は大幅に軽減。オイルフリーですから、もちろんクリーンエアーです。

静音化パッケージ

●住宅地でも安心して作業できる運転音を実現しました。

COMG シリーズ 軽便型 / 単胴型

パワフル

●最高圧力1.0MPaを実現し、中圧用途にも対応。高所、遠隔作業が容易です。（軽便型）

斬新アイデアで軽量コンパクト

●大型車輪の採用により、現場での凹凸道も簡単に移動できます。（軽便型）

簡単メンテナンス

●2気筒分の吸い込み口を１ヶ所に集約、大型吸い込みフィルタの採用により、掃除が一段と楽になりました。（2.2kW機以上）

セーフティ設計

●危険な回転部分は樹脂製のベルトガードと本体カバーでしっかりガードし、より高い安全性を確保しました。

高効率の冷却方式を採用

●大容量冷却ファンと本体プーリとの相乗効果による2ウェイ冷却方式で冷却効果が格段に向上しました。コンプレッサの大敵である温度対策も安心です。（2.2kW機以上）

PLUE22-10S

PFUE07B-10

TLUE22B-14S

PLUE22B-10

P シリーズ ハンディコンパック

●軽量・コンパクトで100V仕様ですから手軽に使えます。オイルフリーでメンテナンスも簡単です。

●釘打機や補修塗装などに適しています。

●減圧弁を標準装備、すぐに使えます。

OFP-071C

P シリーズ タンクマウント型

●オイルフリーですから、良質な圧縮空気を必要とする分野に最適です。

●耐久性に優れたコンポジット樹脂ピストンを採用、焼き付きやカジリの心配がありません。

OFP-07C

●(注)写真のように立ててご使用にはなれません。横に置いた状態でご使用ください。

■COMGシリーズ/パッケージタイプ

形式	原動機 定格出力 kW{PS}	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面7m) dB(A)	運転制御方式
CFUE22B-7	2.2{3}	0.55〜0.7	270	5	G1/4×2 ボールコック	875×515×615	83	62(53)	自動アンローダ (減速機能付)
CFUE22B-7S							95		
CFUE37-7S	3.7{5}		450			1040×555×640	127	63(56)	

※1. 騒音値は、負荷時の測定値です。( )内の数値はスローダウン制御時のものです。
※2. 形式末尾のＳ記号はセル付エンジン仕様です。(セル付はバッテリー標準搭載)

■COMGシリーズ/タンクマウントタイプ(オイルフリー)

形式	原動機	原動機 定格出力 kW{PS}	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面7m) dB(A)	運転制御方式
双胴型										
PFU07-7	モーター(単相100V)	0.75{1}	0.55〜0.7	97	11	G¼×1 ボールコック	840×380×545	44	68(正面 1.5m)	自動アンローダ
PFUE07B-10	ガソリンエンジン		0.8〜1.0	80			840×380×545		72	

■COMGシリーズ/タンクマウントタイプ

形式	原動機	原動機 定格出力 kW{PS}	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面7m) dB(A)	運転制御方式
双胴型 / ガソリンエンジン付仕様										
PLU15-7	モータ(三相200V)	1.5{2}	0.55〜0.7	195	11	G¼×1 ボールコック	820×375×620	51	68(正面 1.5m)	自動アンローダ
PLUE15B-10	ガソリン エンジン		0.8〜1.0	170			840×355×620	49	74	
PLUE22B-10		2.2{3}		265	15	G¼×2 ボールコック	900×405×680	60	76	
PLUE22-10S							1160×445×710	77		
PLUE37B-10		3.7{5}		395			1160×425×710	80	80	
単胴型 / ガソリンエンジン付仕様										
TLUE22B-14S	ガソリン エンジン	2.2{3}	1.15〜1.4	235	165	Rc¾×1 ストップバルブ G¼×1 ボールコック	1430×480×1000	145	81(70)	自動アンローダ (減速機能付)
TLUE37B-14S		3.7{5}		390				165	82(70)	
TLUE75B-14S		7.5{10}		755	220		1620×700×1100	260	84	自動アンローダ

※1. 吐出し空気量は、最高圧力時に吐出す空気量を吸込状態(大気圧)に換算した平均値です。保証値については別途お問い合わせください。
※2. 騒音値は、全負荷時、無響音室での測定値です。( )内の数値はスローダウン制御時のものです。(お客様のご使用になる設置環境により、騒音値は異なります。)
※3. 形式末尾のＳ記号はセル付エンジン仕様です(セル付はバッテリー標準搭載)。

■Pシリーズ/パッケージタイプ(ハンディコンパック)

形式	電動機 定格出力 kW{PS}	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	運転制御方式	電圧
OFP-041C	0.4{½}	0.69〜0.88	40	5	G¼×1 ボールコック	545×360×245	21	61/64	圧力開閉器	単相 100V
OFP-071C	0.75{1}		70		G¼×1 ボールコック・¼×1 カプラ		25	70/72		

■Pシリーズ/タンクマウントタイプ

形式	電動機 定格出力 kW{PS}	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	運転制御方式	電圧
OFP-07C	0.75{1}	0.5〜0.7	93	36	G1/4×1 ボールコック	760×300×645	36	70	圧力開閉器	単相 100V

※1. Ｐシリーズの吐出し空気量は、制御圧力範囲内の中間圧力時に吐出す空気量を吸込状態(大気圧)に換算した平均値です。保証値については別途お問い合わせください。
※2. 騒音値は全負荷時無響音室での測定値です。

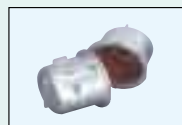
オイルフリースクロールコンプレッサ

静かな、静かな、ベストセラー。
～スクロールだからここまで静かでクリーン～

高品質なクリーンエアー
●オイルミストを全く含まないクリーンエアーは、あらゆる用途に適合します。

信頼のロングライフ設計
●シンプルな圧縮機構とオイルフリーによる簡素化されたセットメカニズムは、高い耐久性を実現しています。
●もちろん、オイルフリーですから日常のオイル管理は不要です。

スクロールだからとても静か
●トルク変動が小さい圧縮機構で、低騒音・低振動です。事務所内設置も OK です。

SLP-07ED
（メンブレンドライヤセット型）

アルミタンク
（写真は 0.75kW 機用です）

SLP-15EBD
（エアードライヤセット型）

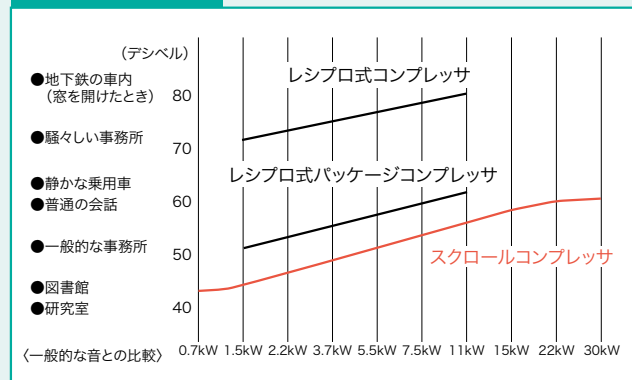
ステンレス製タンク
（写真は 3.7kW 機用です）

【特徴】

❶環境対応型のコンプレッサ
油はもちろん、水も使わずクリーン
●潤滑にオイルも水も使わないオイルフリータイプです。排出されるドレンにも油分も含まず、水質汚濁防止にも貢献します。

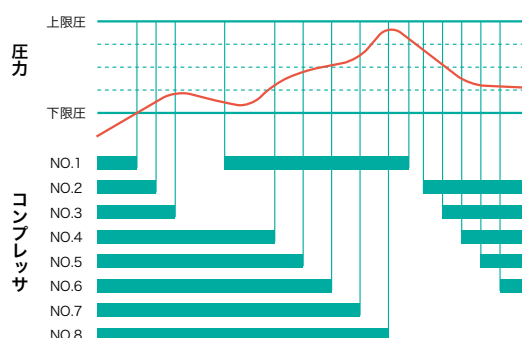
インバータを超える省エネ性能を誇るマルチステージ制御搭載
●必要な空気を最小限のエネルギーで作り出すマルチステージ制御を搭載。

スクロールならではの静音・低振動
●5.5kW で 52dB、30kW の中形レンジでも 60dB 以下の低騒音を実現。
低騒音ですので、現場内設置も可能。住宅地域や夜間の操業などでも安心してお使いいただけます。
騒音規制対応にもお役に立ちます。

一般的な音との比較例

❷リスク回避対応型コンプレッサ
万一故障時にも供給できる空気が 0 になりません
●万一の故障時にも搭載されている複数の本体がバックアップ運転を開始しますので、空気の供給が停止しません。

❸負荷率換算方式の採用
メンテナンスサイクルが延長されます
●従来のコンプレッサでは圧縮されていないアンロード時間もカウントしメンテナンスサイクルを決定していましたが、ThinkAir シリーズは負荷率換算方式を採用することにより、圧縮している時間に応じたメンテナンスのみを実施可能で、実質メンテナンス期間の延長となります。

■マルチステージ制御
2台（SLP-55EB/55EBD）から8台（SLP-300E）の圧縮機およびモーターを搭載。刻々と変化するデマンドに対し、最適な運転台数で圧縮空気を供給するマルチステージ制御を採用し、省エネを実現します。単独設置、他機との組み合わせなどに自在に対応可能です。

●省エネ性抜群なマルチステージ制御の運転動作

回転式オイルフリーコンプレッサでは業界初の ThinkAir　1.0MPa 仕様 新登場!

【特徴】

❶クリーン
潤滑にオイルも水も使わないオイルフリータイプです。クリーン性をさらに追求し、内蔵タンクにステンレス製タンクを採用し(0.75kW はアルミタンク)、空気はもちろん、排出されるドレンにも油分を含みません。

❷サイレント
スクロールコンプレッサならではの低騒音・低振動。0.75kW ／ 1.5kWタイプでは 45dB 図書館並の静けさ。住宅地内への設置や夜間の操業など、騒音を気にされるお客様に最適です。

❸コンパクト
さらにコンパクトになりました。従来機との対比でも大幅に設置面積を縮小しました。1.5kW ／ 2.2kW 機は新聞紙 1 ページ分の設置面積です。

■オイルフリースクロールコンプレッサ

形　式		電動機 定格出力 kW	制御方式	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気取出口 B	ドライヤ 加圧露点℃	ドライヤ 冷媒	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	電圧
ドライヤ無し	SLP-07E	0.75	自動発停 [圧力センサ検知]	0.6〜0.8	74	5	G¼	—	—	355×590×690	50	45	単相 100V 三相 200V
	SLP-15EB	1.5		0.65〜0.8	165	20				453×507×875	84		三相 200V
	SLP-22EB	2.2			250	20	Rc⅜				92	49	
	SLP-37EB	3.7			410	35				545×622×1058	134		
ドライヤ付き	SLP-07ED	0.75		0.6〜0.8	64	5	G¼	15 以下	メンブレン式	355×590×690	52	45	単相 100V 三相 200V
	SLP-15EBD	1.5		0.65〜0.8	165	20			HFC 134a	453×682×875	110		三相 200V
	SLP-22EBD	2.2			250	20	Rc⅜				118	49	
	SLP-37EBD	3.7			410	35				545×622×1058	151		
1MPa仕様													
ドライヤ付き	SLP-151EBD	1.5	自動発停 [圧力センサ検知]	0.8〜1.0	130	20	G¼	15 以下	HFC 134a	453×682×875	110	46	三相 200V
	SLP-221EBD	2.2			215	20	Rc⅜				118	50	
	SLP-371EBD	3.7			345	35				545×622×1058	151		

※1MPa ドライヤなしタイプもございます。

SLP-150EBD

SLP-220ED

SLP-300E

■オイルフリースクロールコンプレッサ

形　式		電動機 定格出力 kW	制御方式	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	推奨空気タンク 形式	空気取出口 B	ドライヤ 加圧露点℃	ドライヤ 冷媒	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	電圧
ドライヤ無し	SLP-55EB	2.2+3.7	マルチステージ 自動発停 [圧力センサ検知]	0.65〜0.8	670	SAT-120C-140	Rc¾	—	—	650×955×1195	245	52	三相 200V
	SLP-75EB	3.7×2			835	SAT-120C-140					260	53	
	SLP-110EB	3.7×3			1255	SAT-220C-140					330	56	
	SLP-150EB	3.7×4			1670	SAT-220C-140	Rc1			650×955×1555	425	58	
	SLP-220E	3.7×6		0.6〜0.7	2700	SAT-400C-140	Rc1 ½			1370×955×1555	725	58	
	SLP-300E	3.7×8			3600	SAT-600C-100					860	59	
ドライヤ付き	SLP-55EBD	2.2+3.7		0.65〜0.8	670	SAT-120C-140	Rc¾	12 以下	HFC 134a	650×955×1195	295	52	
	SLP-75EBD	3.7×2			835	SAT-120C-140					310	53	
	SLP-110EBD	3.7×3			1255	SAT-220C-140				650×955×1555	410	56	
	SLP-150EBD	3.7×4			1670	SAT-220C-140	Rc1			940×955×1555	520	58	
	SLP-220ED	3.7×6		0.6〜0.7	2700	SAT-400C-140	Rc1 ½			1370×955×1555	825	59	
1MPa仕様													
ドライヤ付き	SLP-551EBD	2.2+3.7	マルチステージ 自動発停 [圧力センサ検知]	0.8〜1.0	560	SAT-120C-140	Rc¾	12 以下	HFC 134a	650×955×1195	295	52	三相 200V
	SLP-751EBD	3.7×2			690	SAT-120C-140					310	53	
	SLP-1101EBD	3.7×3			1035	SAT-220C-140				650×955×1555	410	56	
	SLP-1501EBD	3.7×4			1380	SAT-220C-140	Rc1			940×955×1555	520	58	
	SLP-2201ED	3.7×6			2070	SAT-400C-140	Rc1 ½			1370×955×1555	825	59	
無	SLP-3001E	3.7×8			2760	SAT-600C-100		—	—		860		

※1.　吐出し空気量は吐出す空気量を吸込み状態(大気圧)に換算した平均値です。保証値は別途お問合わせください。
※2.　5.5kW 以上の機種には別置の補助タンクが必要です。3.7kW 以下の機種も使用条件により別置の補助タンクが必要な場合があります。容量選定については別途お問合わせください。
※3.　騒音値は無響音室での測定値です。ドライヤセット型は、エアードライヤ運転時の騒音が仕様表により 1dB 増加します。
※4.　出口空気露点は加圧下での露点温度です。
※5.　寸法はパッケージの外周寸法です。ボールバルブ等の突起物は含みません。但し、SLP-07E(D) の高さにはキャスタの高さを含みます。
※6.　1MPa 仕様 5.5kW〜22kW ドライヤなしタイプもございます。

ダブルツースコンプレッサ

ダブルツースが更に進化して、Bタイプ新登場！

ZWT-B／ZWR-B シリーズ(オイルフリー)

OIL FREE

ご好評のダブルツース

●本体がさらに進化､37kW機は､吐出し空気量が6.0㎥/minを実現しました｡

環境に優しいクリーンエアー

●ZWT-B シリーズは全機種完全空冷式でオイル・水・クーラントなどの冷却液は不要です。冷却用の補助機器も不要で、いつでも高品質なクリーンエアーを供給します。

空冷２段圧縮機構を採用

●１段目で高温になったエアーをインタークーラで冷却。無駄な熱膨張を抑え、２段目で効率よく圧縮。圧縮熱が低いため、熱による本体への負荷が少なく性能も安定しています。

省エネ運転はおまかせ

●使用空気量に応じた負荷運転、無負荷運転、さらに空気消費量が減少すれば自動停止を行います。

●２通りの圧力設定が可能です。手動切替・タイマー切替が可能で、簡易的な交互運転が可能です。

静音化の実現

●冷却風の流れを見直し、パッケージを工夫することにより、従来機と比べて周囲騒音平均値が最大10dBも低減しました。

水冷機をラインナップ（30～45kW）

●クーラ（アフター、インター、オイル）のみを水で冷却するシンプルな構造です。小形・軽量・高効率のクーラ採用でメンテナンスも容易です。

ZWT-220B

ダブルツース型
ロータ機構

■ZWTシリーズ/ダブルツースオイルフリーコンプレッサ

形　式	圧縮機本体機構	電動機 定格出力 kW	制御圧力 MPa	吐出し空気量 ㎥/min	吐出し 空気温度 ℃	空気取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	容量制御方式
ZWT-150B	空冷 ダブルツース	15	0.6～0.7	2.4	吸込温度＋2	G1 ½	1760×1020×1622	1060	60	ファイン デュアル制御 (ロード・アンロード制御 背圧低下 自動発停)
ZWT-220B		22		3.6	吸込温度＋3			1086	63	
ZWT-300B		30		4.8	吸込温度＋8		2005×1026×1880	1171	65	
ZWT-370B		37		6.0	吸込温度＋12			1221	67	
ZWT-450B		45		7.0	吸込温度＋9			1259	69	

■ZWTシリーズ/ドライヤセット型

形　式	該当コンプレッサ 形式	吐出し 空気温度 ℃	空気取出口B	周囲温度 ℃	加圧露点 ℃	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)
ZWT-150BD	ZWT-150B	吸込温度＋3	G1 ½	2～40	10 以下	1760×1020×1622	1189	60
ZWT-220BD	ZWT-220B						1215	63
ZWT-300BD	ZWT-300B					2005×1026×1880	1300	65
ZWT-370BD	ZWT-370B						1350	67
ZWT-450BD	ZWT-450B						1388	69

■ZWRシリーズ/ダブルツースオイルフリーコンプレッサ(水冷機)

形　式	圧縮機本体機構	電動機 定格出力 kW	制御圧力 MPa	吐出し空気量 ㎥/min	吐出し 空気温度 ℃	空気取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	容量制御方式
ZWR-300B	水冷 ダブルツース	30	0.6～0.7	4.8	冷却水入口温度+5	G1 ½	2005×1026×1880	1111	62	ファイン デュアル制御 (ロード・アンロード制御 背圧低下､自動発停)
ZWR-370B		37		6.0	冷却水入口温度+6			1161	64	
ZWR-450B		45		7.0	冷却水入口温度+8			1199	66	

■ZWRシリーズ/エアードライヤセット型

形　式	該当コンプレッサ 形式	吐出し 空気温度 ℃	空気取出口B	周囲温度 ℃	出口空気露点℃	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)
ZWR-300BD	ZWR-300B	冷却水入口温度+3	G1 ½	2～40	10 以下	2005×1026×1880	1240	62
ZWR-370BD	ZWR-370B						1290	64
ZWR-450BD	ZWR-450B						1199	66

スクリューコンプレッサ

パワフルエアーを大量供給。

SCD シリーズ（オイルタイプ）

低振動・低騒音
●高精度加工の高効率非対称スクリュー圧縮機構で低振動・低騒音を実現しています。

水冷式も用意
●SCD-550/750KW(D) はコンパクトで冷却水量が少なくてすむ、高効率の水冷式です。

全閉モータ搭載＆無負荷起動・停止
●全閉外扇防塵モータを標準搭載。ゴミ・チリによるベアリング破損や吸湿による絶縁低下などのモータートラブルを未然に防ぎます。

●起動時はもちろん、停止時も無負荷運転しますのでモーターに無理な負荷をかけません。

高機能デジタルモニタ
●各種運転状況やメンテナンスメッセージを表示します。さらに異常運転時には各種保護機能が迅速に作動し自動停止し、異常停止メッセージが表示されます。

省エネを追求したファインデュアル制御
●ロード・アンロードで省エネ運転、アンロード時はロード時の約 25%の電力消費を実現。さらに自動発停が標準装備。

●先進のエレクトロニコンを搭載、2通りの圧力設定で簡易的な交互運転が可能となりました。

SCD-75KD
（エアードライヤセット型）

SCD-370KD
（エアードライヤセット型）

■SCDシリーズ/スクリューコンプレッサ

形 式	電動機 定格出力 kW	制御圧力 MPa	吐出し空気量 50/60Hz ㎥/min	吐出し 空気温度 ℃	空気取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	運転制御方式
空冷式									
SCD-75K	7.5	0.64～0.7	1.2/1.2	吸込温度＋14	G½	1027×638×1212	224	57	ファインデュアル制御 （ロード・アンロード制御 背圧低下 自動発停）
SCD-110K	11		1.7/1.7	吸込温度＋17			237	60	
SCD-110JCB			1.9/1.9	吸込温度＋10	G1	1225×650×1400	450	58	
SCD-150JCB	15		2.7/2.7				450	59	
SCD-220JCB	22		3.8/3.8				480	60	
SCD-300K	30		5.8/5.8	吸込温度＋ 10	G1 ½	2040×970×1802	960	60	
SCD-370K	37		7.1/7.0				1000	61	
SCD-450K	45		8.6/8.4				1030	62	
SCD-550K	55		10.6/10.6	吸込温度＋10	G2 ½	2290×1080×1962	1430	64	
SCD-750K	75		14.7/14.7				1530	66	
水冷式									
SCD-550KW	55	0.64～0.7	10.6/10.6	吸込温度＋10	G2 ½	2290×1080×1962	1430	64	ファインデュアル制御 (段階制御、背圧低下、自動発停)
SCD-750KW	75		14.7/14.7				1530	66	

■SCDシリーズ/ドライヤセット型

形 式	該当コンプレッサ形式	吐出し空気温度 ℃	周囲温度 ℃	加圧露点 ℃	ドライヤ 消費電力 kW	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)
空冷式								
SCD-75KD	SCD-75K	吸込温度＋7	2～40	10 以下	0.5	1027×638×1212	254	57
SCD-110KD	SCD-110K	吸込温度＋10			0.7		272	60
SCD-110JCBD	SCD-110JCB	吸込温度＋5			0.69	1225×650×1400	500	58
SCD-150JCBD	SCD-150JCB						500	59
SCD-220JCBD	SCD-220JCB				1.0		545	60
SCD-300KD	SCD-300K				3.2	2040×970×1802	1080	60
SCD-370KD	SCD-370K				3.2		1120	61
SCD-450KD	SCD-450K				3.2/4.3		1150	62
SCD-550KD	SCD-550K				4.7/6.0	2290×1080×1962	1580	64
SCD-750KD	SCD-750K						1680	66
水冷式								
SCD-550KWD	SCD-550KW	吸込温度＋5	2～40	10 以下	4.7/6.0	2290×1080×1962	1580	64
SCD-750KWD	SCD-750KW						1680	66

ブースターコンプレッサ

静音性に優れたパッケージブースターコンプレッサ

BOOSTER Compressor

オイルフリー

◆世界初のオイルフリー小形ブースターコンプレッサ

TFBS04-9.5

【用途】
●圧縮空気ラインの部分的な増圧（省エネルギー目的）
●小容量ガスの圧縮（窒素などの不活性ガス）

【特徴】
●小形ブースターコンプレッサでは世界初のオイルフリータイプです。
●内部加圧式のため、漏れなく窒素ガスを昇圧できます。
●ロングメンテナンスサイクルです。

■TFBSシリーズ/オイルフリー小形ブースターコンプレッサ

形　式	原動機 定格出力 kW	運転制御 方式	制御圧力MPa	吐出し空気量 L/min(50Hz/60Hz)	空気タンク 容積L	空気 取入口B	空気 取出口B	外形寸法 (全幅×奥行×全高)mm	質量 kg	騒音値(正面1.5m) dB(A)(50Hz/60Hz)	電圧
TFBS04-9.5	0.4	圧力 開閉器	0.8～0.95	220/270	20	Rc⅜×1	Rc⅜×1 ボールバルブ	460×305×615	28	63/64	三相 200V
TFBS07-9.5	0.75			370/430	39			775×330×660	45	66/67	

※1 吐出し空気量は吸込み圧力０．５ＭＰａ、吐出圧力０．９５ＭＰａ時に吐出す空気量を大気圧に換算した値です。 ※2 吸込みに供給する空気（ガス）は、液状のドレン水やオイルミスト等を含まない清浄な空気としてください。 ※3 騒音値は正面１．５m全負荷連続運転時無響音室で測定した値です。 ※4 本製品は、５０Ｈｚ、６０Ｈｚ兼用品です。周波数により、性質が異なります。 ※5 腐食性ガスの発生するおそれがある場所でのご使用はできません。 ※6 フィルタ（５μm）は付属品です。

◆世界初のオイルフリーブースターコンプレッサ

【用途】
●圧縮空気の昇圧
●窒素ガス昇圧など

【特徴】
●ブースターコンプレッサでは世界初のオイルフリータイプです。
●パッケージタイプ（タンク内蔵）で静音性に優れています。
●広範囲の使用圧力対応が可能です。

CFBS55-14

■CFBSシリーズ/オイルフリーブースターコンプレッサ

形　式	原動機 定格出力 kW	運転制御 方式	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min(50Hz/60Hz)	空気タンク 容積L	空気 取入口B	空気 取出口B	外形寸法 (全幅×奥行×全高)mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	電圧 V
CFBS15-9.5	1.5 (0.75×2)	自動発停 (圧力センサー検知)	0.8～0.95	740/860	— (推奨 120L 以上)	Rc½ ボールバルブ	Rc½ ボールバルブ	435×625×700	87	61	三相 200V

※1 吐出し空気量は吸込み圧力０.５ＭＰａ、吐出圧力０.９５ＭＰａ時に吐出す空気量を大気圧に換算した値です。 ※2 吸込みに供給する空気（ガス）は、液状のドレン水やオイルミスト等を含まない清浄な空気としてください。 ※3 騒音値は正面１．５ｍ　全負荷連続運転時無響音室で測定した値です。 ※4 本製品は、５０Ｈｚ、６０Ｈｚ兼用品です。周波数により、性質が異なります。 ※5 腐食性ガスの発生するおそれがある場所でのご使用はできません。 ※6 フィルタ（５μm）は付属品です。 ※7 別途空気タンクが必要です。

形　式	原動機 定格出力 kW{PS}	運転制御 方式	吸込み気体 圧力範囲 MPa	制御圧力MPa 出荷時設定	制御圧力MPa 調整可能範囲	吐出し空気量 L/min	空気タンク 容積L	空気 取入口B	空気 取出口B	外形寸法 (全幅×奥行×全高)mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	電圧
CFBS37-14	3.7{5}	マイコン オート デュアル	0.2～0.5	1.2～1.4	上限圧 1.4～下限圧＋0.15 以上 下限圧 吸込み気体圧力＋0.2 以上	1080	70	Rc¾×1 ボールバルブ	Rc¾×1 ボールバルブ	1180×750×1100	215	55	三相 200V
CFBS55-14	5.5{7.5}					1750					235	56	
CFBS110-10	11{15}			0.8～1.0	上限圧 1.0～下限圧＋0.15 以上 下限圧 吸込み気体圧力＋0.2 以上	3800	—	Rc1×1 ボールバルブ	Rc1×1 ボールバルブ	1350×750×1650	500	60	

※1 吐出し空気量は吸込み圧力０．５ＭＰａ、吐出圧力１．４ＭＰａ時に吐出す空気量を大気圧に換算した値です。 ※2 吸込み気体圧力が０．５ＭＰａ以上となる場合は、減圧弁（別売り）で０．５ＭＰａ以下に減圧してください。 ※3 吸込み気体中に液状ドレンが混入しないように、必ず吸込み側に８０Ｌ以上の空気タンク（別売り）を設置してください。 ※4 オイルを含む気体を吸込ませる場合は、オイルミストフィルタ（別売り）を設置してください。 ※5 騒音値は正面１．５ｍ　全負荷連続運転時無響音室で測定した値です。 ※6 本製品は、５０Ｈｚ、６０Ｈｚ各専用品です。ご注文の際は周波数をご指定ください。 ※7 腐食性ガスの発生するおそれがある場所でのご使用はできません。 ※8 メインラインフィルタ（５μm）は付属品です。 ※9 接続用のゴムホースは別途ご購入ください。

BOOSTER Compressor

オイルタイプ

◆3.0MPa ハイパワー

CLBS55-30

【用途】
●レーザー加工
●樹脂のブロー成形など

【特徴】
●パッケージタイプ（タンク内蔵）で静音性に優れています。
●広範囲の使用圧力対応が可能です。
●使用される装置との運転信号など、外部信号の入出力にもオプション対応できます。

■CLBSシリーズ/ブースターコンプレッサ

形　式	原動機 定格出力 kW{PS}	運転制御 方式	吸込み気体 圧力範囲 MPa	制御圧力MPa 出荷時設定	制御圧力MPa 調整可能範囲	吐出し空気量 L/min	空気タンク 容積L	空気 取入口B	空気 取出口B	外形寸法 (全幅×奥行×全高)mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	電圧
CLBS55-30	5.5{7.5}	マイコン オート デュアル	0.5～1.0	2.8～3.0	上限圧 3.0～下限圧＋0.2 以上 下限圧 吸込み気体圧力＋0.2 以上	1300	70	Rc¾×1 ボールバルブ	Rc¾×1 ボールバルブ	1230×870×1115	340	56	三相 200V
CLBS75-30	7.5{10}					2100					375		

※1 吐出し空気量は吸込み圧力１.０ＭＰａ、吐出圧力３.０ＭＰａ時に吐出す空気量を大気圧に換算した値です。 ※2 吸込み気体圧力が１.０ＭＰａ以上となる場合は、減圧弁（別売り）で１.０ＭＰａ以下に減圧してください。 ※3 吸込み気体中に液状ドレンが混入しないように、必ず吸込み側に８０Ｌ以上の空気タンク（別売り）を設置してください。 ※4 騒音値は正面１．５ｍ　全負荷連続運転時無響音室で測定した値です。 ※5 本製品は、５０Ｈｚ、６０Ｈｚ各専用品です。ご注文の際は周波数をご指定ください。 ※6 腐食性ガスの発生するおそれがある場所でのご使用はできません。 ※7 メインラインフィルタ（５μm）は付属品です。 ※8 接続用の高圧用ホースは別途ご購入ください。

窒素ガス発生装置

簡単操作と省スペース･低騒音で快適な職場環境を実現。

省コスト…原料費はゼロ。窒素ガス料金を大幅にコストダウン。
省力化…ボンベ交換はもう不要。マイコン制御で操作も簡単。

窒素ガス発生装置

1 カラータッチパネルで簡単操作。(0.75kW を除く)

稼働状況、トラブル発生や定期メンテナンス時期の警告など、様々な情報をカラータッチパネルで表示。装置出口の窒素ガス圧や窒素ガス純度の調整、タイマー運転機能など、使用状況に応じた詳細な設定も、画面にふれるだけで簡単に入力できます。

運転中画面
(通常モード)

運転中画面
(フロー表示モード)

2 コンプレッサ内蔵で省スペース。(0.75～15kW)

コンパクト設計により、省スペースを実現。
エアー源内蔵のため、セパレートタイプより設置及び操作が簡単です。

3 スクロールだからとっても静か。(0.75～15kW)

オイルフリースクロールコンプレッサ内蔵により、低騒音・低振動。
快適な作業環境を実現します。

NP-22B

■オイルフリースクロール内蔵型　窒素ガス発生装置(PSA方式)

形　式	内蔵コンプレッサ出力 kW	純度　%			吐出圧力 MPa		外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	電源	
		Type M	Type H	Type SH					電圧	消費電力 kW
		99	99.9	99.99						
		発生量　Nm³/h			Type M	Type H/SH				
NPK-07	0.75	1.3	0.8	0.4	0.4	0.4/0.45	480×730×1150	120	単相 AC100V 50/60Hz	1.2
NP-15B	1.5	3.3	2.1	1.2	0.5	0.55	860×600×1420	318	三相 AC200V 50/60Hz	2.8
NP-22B	2.2	5.2	3.4	2.0						3.7
NP-37B	3.7	8.5	5.5	3.3			1005×775×1660	350		5.5
NP-55B	5.9	13.0	8.5	5.2			1850×850×1700	600		9.2
NP-75B	7.4	16.5	10.5	6.6				700		10.8
NP-110	11.1	26.0	16.5	10.0			1700×1230×1825	2000		15.7
NP-150	14.8	34.0	22.0	13.0			2100×1280×1950	2300		19.1

※1：純度は N2(窒素)+Ar(アルゴン)の値です。
※2：上記窒素発生量は当社該当コンプレッサを使用した場合の値です。(該当機種に関しては別途お問い合わせください)
※3：発生量は周囲温度 20℃、湿度 60%時で使用した場合の窒素発生量を周囲温度 0℃、大気圧に換算した値です。
※4：NPK-07 は計器パネル仕様となります。電源は三相 AC200V もございます。

■セパレート型　窒素ガス発生装置(PSA方式)

形　式	純度　%			吐出圧力 MPa		外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	電源		原料空気	
	Type M	Type H	Type SH					電圧	消費電力 kW	空気量　m³/min (供給圧力 0.95MPa)	
	99	99.9	99.99								
	発生量　Nm³/h			Type M	Type H/SH					Type M	Type H/SH
NPS-110B	25	18	15	0.5		900×1130×1950	900	単相 AC200V 50/60Hz	0.5	1.4	
NPS-150B	40	30	20				980			2.2	2.1
NPS-220B	60	40	30	0.5	0.5/0.55	1000×1230×2150	1400			4.6	3.2
NPS-300B	90	60	40	0.4	0.5	1750×1050×1925	2200			5.7	4.6
NPS-370B	110	80	50			1900×1100×2100	2500			7.0	5.7
NPS-450B	130	100	60			2200×1230×2275	2800			8.8	7.0
NPS-550B	160	120	80			2200×1230×2500	3600			12.3	8.8
NPS-750B	—	140	100	0.5		2550×1430×2500	4000			14.0	12.3

※1：純度は N2(窒素)+Ar(アルゴン)の値です。
※2：上記窒素発生量は当社該当コンプレッサを使用した場合の値です。(該当機種に関しては別途お問い合わせください)
※3：発生量は周囲温度 20℃、湿度 60%時で使用した場合の窒素発生量を周囲温度 0℃、大気圧に換算した値です。
※4：コンプレッサ別置型は別途コンプレッサが必要です。

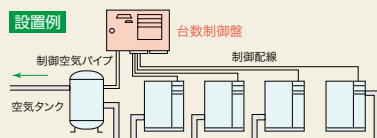
※15 ページの商品は ISO 9001 の品質システム適用外のものです。

周辺機器 etc...

コンプレッサをより便利に。

台数制御盤

複数台使用時のコンプレッサを、使用空気に合わせ最適な
台数制御を行いムダな運転を省き、省エネを図ります。

MUC-2

飛び越し制御、バックアップ機能など多彩な機能で安定供給を保ちます。

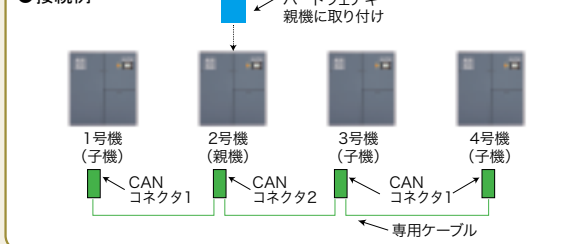
■台数制御盤仕様

項目 ＼ 形式	MUC-2
制御台数	4 台(最大)
出力･電源	無電圧接点　AC200V ±10%
消費電力	50VA
制御圧力	0.3〜1.99MPa
制御モード	ロータリー制御
	同時発停
	交互(2×2)
表示項目	タンク圧力、設定値、運転機

※1. 空気タンクが必要です。
※2. 接続可能な機種及び接続方法については当社支店・営業所までお問い合わせください。
※3. ThinkAir シリーズにご使用される場合はご相談ください。

■MCC(コンプレッサ連動運転システム)

コンプレッサ連動運転システム(Multiple Compressor Control system)で４台までのコンプレッサを制御可能。

・MCC はハードウェアキー等わずかな部品を追加するだけでコンプレッサネットワークを構成し台数制御運転を実現します。
・MCC の設定圧力間でコンプレッサの最適化運転を実現、運転時間の平均化を図ります。

●MCC の仕様

項　目	仕　　様
制御台数(最大)	4 台
制御圧力	最小差圧 0.05MPa
機能	長時間運転防止、長時間負荷運転防止、2 通りの圧力設定
対応機種	SCD-JC、K シリーズ(但し、SCD-75K、110K は子機のみ対応可) ZWT、ZWR シリーズ
MCC構成品	MCC プラグ 4(ハードウェアキー)、 CAN コネクタ 1(子機用)、CAN コネクタ 2(親機用)

※コンプレッサ間の接続に専用通信ケーブルが必要になります。
※旧形機への対応は当社支店、営業所までお問い合わせください。

冷凍式ドライヤ

圧縮空気を強制的に冷却し水分を凝縮させ、トラブルの元となる
水分を加圧露点 10℃まで除湿し、乾燥空気を供給します。

オゾン破壊係数ゼロの新冷媒HFC407C を全機種標準搭載しました。

■冷凍式ドライヤ仕様

		RDG-320	RDG-520	RDG-1300	RDG-1700	RDG-2900	RDG-4000	RDG-6900
入口温度範囲	℃	5〜80						
周囲温度範囲	℃	2〜43						
最高使用圧力	MPa	1.6						
処理空気量　50/60Hz	L/min	325/367	524/576	1257/1362	1728/1906	2933/3247	4085/4504	6913/7646
出口空気露点	℃	10 以下						
電圧　50/60Hz	V	単相 AC100/100-110	単相 AC200/200-220			三相 AC200/200-220		
消費電力　50/60Hz	kW	0.25/0.26		0.43/0.5	1.20/1.35	1.69/2.06	1.61/1.98	2.51/3.11
冷媒		HFC407C						
接続口径	入口　出口	Rc3/8		Rc3/4	Rc1		Rc1 1/2	
	ドレン 出口	Rc1/4						
ドレン排出器		ドレン排出バルブ						
製品重量	Kg	28		40	65	76	102	128
外形寸法	W×D×H	300×435×610		370×510×635	400×755×770	400×830×820	450×850×935	500×930×1010

注(1)定格処理流量は圧力 0.7MPa 時、周囲温度 32℃、入気温度 55℃の場合です。使用周囲温度は 2〜43℃です。
(2)外形寸法はパッケージ外周寸法です。(3)詳細は「クリーンエアシステム」カタログをご参照ください。

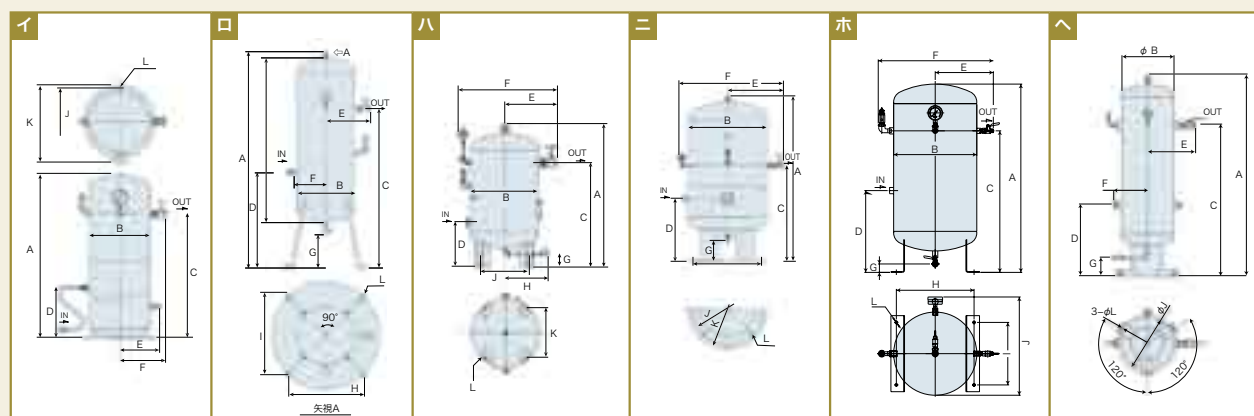
空気タンク

コンプレッサの制御方式の特長を活かし、より効率的な節電を行うために、充分な容積の空気タンクを選定してください。

■空気タンク

図	形式	タンク容積 L	最高使用圧力MPa	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	空気取入口 IN(B)	空気取出口 OUT(B)	ドレン弁 (B)	質量 kg
イ	SAT-36C-100	36	1.0	736	φ266	574	254	180	215	–	–	–	φ284	350	4-φ9	½×⅜ブッシュ付	Rc⅜ストップバルブ	φ6 竹の子	20
ロ	SAT-60C-100	60		1200	φ310	945	595	250	170	200	423	460	-	-	4-φ10		Rc½ストップバルブ	3/8	30
	SAT-120C-140	120	1.4	1370	φ410	1115	565	320	220	190	476	525	-	-		1½×¾ブッシュ付	Rc¾ストップバルブ		60
	SAT-220C-140	220		1800	φ459	1323	625	365	245	225	516	557	-	-		2×1 ブッシュ付	Rc1 ストップバルブ	1/2	95
ハ	SAT-400C-140	400		1715	φ612	1320	430	455	830	90	367	–	510	510	4-φ20		Rc1½ストップバルブ		175
	SAT-600C-100	600	1.0	1710	φ762	1240	370	540	1010	85	365	–	490	440		2×1½ブッシュ付			217
ニ	SAT-1000C-85	1000	0.85	2083	φ918	1300	700	479	1090	215	–	–	φ800	φ900	4-φ23	Rp2½ソケット	Rp2½ソケット	1/2	450
	SAT-1000C-100		1.0								–	–							
	SAT-1000C-125		1.25								–	–							
	SAT-1500C-85	1500	0.85	2595	φ968	1550	750	504	1140		–	–	φ850	φ950					590
	SAT-1500C-100		1.0								–	–							
	SAT-1500C-125		1.25								–	–							
	SAT-2000C-85	2000	0.85	3050	φ1018	2000	850	609	1270		–	–		φ1000	4-φ27	3 フランジ	3 フランジ		740
	SAT-2000C-100		1.0								–	–							
	SAT-2000C-125		1.25		φ1024			612	1276		–	–							960
	SAT-3000C-85	3000	0.85	2815	φ1318	1600	800	759	1570		–	–	φ1100	φ1250		4 フランジ	4 フランジ		1010
	SAT-3000C-100		1.0	2830	φ1324			762	1576		–	–							1250
	SAT-3000C-125		1.25								–	–							
	★SAT-1001C-85	1000	0.85	2083	φ918	1300	700	479	1090		–	–	φ800	φ900	4-φ23	Rp2½ソケット	Rp2½ソケット		500
	★SAT-1501C-85	1500		2595	φ968	1550	750	504	1140		–	–	φ850	φ950					640
	★SAT-2001C-85	2000		3050	φ1018	2000	850	609	1270		–	–		φ1000	4-φ27	3 フランジ	3 フランジ		790
	★SAT-3001C-85	3000		2815	φ1318	1600	800	759	1570		–	–	φ1100	φ1250		4 フランジ	4 フランジ		1010
	SUST-39-100	39	1.0	680	φ306	521	301	213	425	18	286	230	363	-	4-φ10	3/8	G¼ストップバルブ	G¼	18
ホ	SUST-65-100	65		1000	φ356	700	450	290	210	150	–	–	φ400	-	3-φ15	1/2	Rc½ストップバルブ	1/2	45
へ	SUST-100-100	100		1410		1060	500	325	230		–	–		-		1½×1 ブッシュ付	Rc1 ストップバルブ	1/2	60
	SUST-160-100	160		1612	φ408	1250	510	350	256		–	–	φ520	-					100
	SUST-250-100	250		1661	φ508	1279	529	400	306		–	–		-					140

★印の製品は内面エポキシ樹脂塗装です。 注)最高使用圧力は安全弁吹き出し圧力とは異なります。
3000 リットル以上の空気タンクにつきましては、別途お問い合わせください。

※1.SAT-36-100 形タンクには 1m の接続ホースが付属しています。

コンプレッサ用補助タンク

軽量コンパクトで持ち運びに便利。

SAT-33H-100		
最高使用圧力	MPa	1.0
空気タンク容積	L	33
空気取入口	B	Rc3/8
空気取出口	B	G1/4 ボールバルブ
外形寸法(全幅×奥行×全高)	mm	700×266×390
質量	kg	18
付属品		圧力計、安全弁、ドレン抜き、ボールバルブ

【用途】

- 建築塗装・釘打機などの中間タンクとして。
- 圧縮機本体単体で使用する際の脈動防止用補助タンクとして。
- 工場内の各種空気圧機器の圧損防止、ドレン分離用の補助タンクとして。

コンプレッサを快適に効率よく使うために

設置について

コンプレッサは設置環境により影響され故障の原因となることがあります。
長く快適にご使用いただくために次の点にご注意ください。

ゴミやほこりの少ない場所を選んでください。

●鉄粉·石粉·研磨粉·木屑などを吸い込むと、吸込フィルタの目詰まりによる性能低下やコンプレッサ内部の異常摩耗による破損事故の原因となります。

周囲温度が2～40℃で腐蝕性ガスのない場所でご使用下さい。

●0℃以下の使用は、ドレンの凍結によりコンプレッサ各部に作動不良が発生する原因となります。
●40℃以上の使用は、ベアリンググリスの劣化やピストンリングの摩耗を早め、寿命低下や破損事故の原因となります。
●腐蝕性ガスの雰囲気での使用は、コンプレッサの寿命低下の原因となりますので、換気に十分ご注意ください。

室内で湿気の少ない場所に設置してください。

●雨水がかかったり、湿気の多い場所では、漏電や火災事故を起こす危険があります。やむをえず屋外に設置する場合は、弊社事業所にご相談ください。

近くに爆発性ガス、引火性ガス（アセチレン·プロパンガスなど）可燃物のない場所に設置してください。

●不適当な場所では、爆発·発火事故の原因になります。

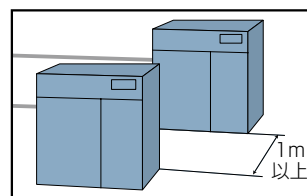
水平で基礎がしっかりしている場所を選び、がたつきのないよう床面に設置してください。

●設置が不安定ですと、扉の開閉がかたくなったり、異常振動や異音が発生する原因となります。

保守·点検が容易にできる場所に設置してください。

●コンプレッサの周囲に人が入って、十分に点検できるスペースを確保してください。

2～3台を並列に並べて運転する場合は、間隔を1m以上あけて設置してください。

●コンプレッサどうしが温度影響を受け、コンプレッサの寿命低下の原因となります。

換気について

空気は圧縮すると発熱し、周囲温度を上昇させるので換気が必要となります。
換気は排気ダクトによる局所換気と全体換気がありますが、局所換気ができない場合は、
設置場所の周囲温度が40℃以下になるよう換気が必要となります。

換気量VA

空冷式、水冷式で換気量が異なります。ご導入の形式にあった換気量を確保してください。

●目安として下記の計算式をご参照ください。

空冷式　VA=700×圧縮機出力(kW)
水冷式　VA=110×圧縮機出力(kW)

VA=換気量(㎥/hr)

※全体換気量で、温度上昇5℃の場合です。
※換気扇の容量は、建屋の静圧(50Paなど)を考慮して選定してください。
※換気方式および換気量については、別途お問い合わせください。

給気有効面積　A

$$A=\frac{VA+Qs}{60\times3}\ (\text{㎡})$$

※冷却風の吸込み速度は3m/secとした場合。

VA=換気量(㎥/min)
Qs=吐出空気量(㎥/min)

定期点検について

コンプレッサを安全かつ支障なく使用するためには定期的な点検が必要です。
また、事業者に対し定期点検を義務づける法律もいくつかあります。
点検の実施については取扱説明書をよく読んで行ってください。

コンプレッサの設置に関する法規

コンプレッサの設置、使用開始に際しては、安全性や公害防止の見地から種々の法規に基づき、定められた方法で顧客の皆さまに、設置の届出や許可、安全性の処置、あるいは定期的な自主点検が求められています。以下、コンプレッサに適用される規制の概要について説明します。

労働安全衛生法に基づくもの

ボイラー及び圧力容器安全規則(第2種圧力容器)

【対象となる圧力容器】

●最高使用圧力0.2MPa以上で内容量40L以上の容器。
●最高使用圧力0.2MPa以上で胴内径200㎜以上でかつ胴長1000㎜以上の容器。

【お客様にて保管いただく書類】

●第2種圧力容器明細書取扱注意書。
●第2種圧力容器明細書(原本)。
●取扱説明書。

平成2年9月13日の官報で労働安全衛生法のボイラーおよび圧力容器安全規則の一部が改正され、所轄労働基準監督署長への第二種圧力容器設置届出の義務はなくなりました。

ただし、圧力容器の取り扱いおよび圧力容器明細書の保管等については、従来と同一であり、大切に保管する必要があります。

【設置・使用に際して】

使用中は次の事項を守らなければなりません。

●圧力容器改造の禁止。
●第2種圧力容器明細書(原本)の保管
(検定日より1年以後の再発行はできず、再検定となります。紛失した場合は、使用・販売・譲渡が禁じられます。)
●安全弁の吐出し圧力の調整。
●圧力計は、最大目盛が最高使用圧力の1.5~3倍で、最高使用圧力の位置に見易い表示があるものを使用する。
●年1回以上容器の内外面の掃除および下記の定期自主検査を実施、記録を3年間保管する。(記録用紙は取扱説明書に参考として記載してあります)本体の損傷の有無、ふたの取付ボルトの摩耗の有無、管および弁(止め弁、安全弁)の損傷の有無。
●もし圧力容器が破損事故を起した時は、速やかに第2種圧力容器事故報告書を所轄の労働基準監督署に提出する。

騒音規制法・振動規制法

【法規概要】

●法律では7.5kW以上のコンプレッサが対象となっておりますが、指定地域、規制値など運用の判断が都道府県知事に委ねられているため、都道府県により規制の内容が異なりますのでご注意ください。

【届出に必要な書類】

該当するコンプレッサの設置に当っては、以下の内容を所轄の市町村の公害担当窓口を通じて都道府県知事に、設置工事の開始または変更の30日前までに届け出なければなりません。

●氏名(代表者)または名称および住所。
●工事または事業場の名称および所在地。
※上記2項目の変更の届出は変更後30日以内です。
●特定施設の種類および能力ごとの台数。
●騒音(振動)の防止の方法。
●特定施設の配置図、その他総理府令で定める書類。

【設置・使用に際して】

また使用中は次の事項を守らなければなりません。

●工場または事業場の敷地境界線上での騒音(振動)がその地域の規制値以下であること。

フロン回収破壊法に基づくもの

フロンガス回収

平成14年4月1日よりフロン回収破壊法(正式法律名:「特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律」)が施行となり、さらにフロン類の回収を徹底するため、平成19年10月1日から改正法が施行されました。当社の冷凍式ドライヤ及び冷凍式ドライヤを搭載された圧縮機は第一種特定製品に該当し、フロン類を廃棄される時には、都道府県の登録を受けたフロン類回収業者にフロン類の回収委託を必ずして頂きますようお願い致します。併せてフロン回収後は、廃棄物処理法に基づいた廃棄処理をお願い致します。

⚠安全上のご注意

■コンプレッサの使用対象に関して

●圧縮空気を直接吸引したり呼吸器系の装置には使用しないでください。(人体に重大な障害を与える危険があります。特殊用途は弊社にお問い合わせください。)

●オイルフリーコンプレッサの圧縮部には潤滑油を使用しておりませんので、吐出し空気中、および排水ドレン内の油分は原則としてありませんが、大気中の油分、製造時の部品付着油分など微量ですが、油分が含まれることがあります。

●圧縮機の吐出し空気中には、大気中のじんあいや各種ガスおよび摺動摩耗粉、空気タンクの鉄錆、水滴などが含まれています。

●給油式コンプレッサの吐出し空気中には油分が含まれていますので設備の必要性に応じて油分除去装置(エアフィルタ等)を設けてください。

●空気タンクのドレン内にも錆が含まれますので、ドレン排水は毎日実施願います。(ドレン抜きの目詰まりの原因となります。)

●重要製造設備に使用される場合は、保護装置の作動によりコンプレッサが停止した場合や故障に備え、予備機やそれに替わる装置をご用意願います。

●原子力関連施設など特別な維持管理や信頼性が要求される場所には適用できません。

■設置場所に関して

●直射日光や雨のあたる場所は避け、粉じん・腐食性ガス・毒性ガスのない場所に設置してください。(寿命低下・故障・破損・火災の原因となります。)

●近くに爆発性・引火性ガス(アセチレン・プロパンガスなど)・有機溶剤などの可燃物のない場所に設置してください。(爆発・発火などの原因となります。)

●圧縮機本体は防じん仕様ではありませんので、セメント、砂、ホコリなどじんあいの多い場所では使用しないでください。

■ご使用に関して

●ご使用の前に取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

●製品の改造及び部品の改造は絶対にしないでください。(性能を十分発揮出来ないばかりか寿命低下や火災事故などの原因となります。)

●本製品は日本国内用として製造しております。海外でのご使用はご相談ください。

■保守・点検に関して

●本カタログに記載のコンプレッサは定期的な保守・点検が必要です。取扱説明書をよくお読みのうえ必ず実施してください。

※この安全上のご注意は必要最低限のものです。ご使用の際は取扱説明書に示す安全事項、国や自治体の消防、電気、安全関連の法規、規則、またそれぞれの企業や事業所で規則・規定として守るべき事項に従ってください。

お問い合わせはお近くの当社営業所へ

営業所	TEL	FAX
東日本営業部	☎(03)5483-5070	FAX(03)5483-5091
札幌営業所	☎(011)831-6141	FAX(011)831-6144
盛岡営業所	☎(019)647-7311	FAX(019)647-7313
仙台営業所	☎(022)284-1257	FAX(022)284-1268
郡山営業所	☎(024)935-5581	FAX(024)935-5586
小山営業所	☎(0285)22-4782	FAX(0285)22-7884
新潟営業所	☎(025)232-3510	FAX(025)232-3517
埼玉営業所	☎(048)652-6880	FAX(048)652-7024
東京支店	☎(03)5483-5070	FAX(03)5483-5091
千葉営業所	☎(043)297-1798	FAX(043)297-1796
神奈川営業所	☎(042)730-3156	FAX(042)730-5453
松本営業所	☎(0263)26-2312	FAX(0263)26-2373
西日本営業部	☎(06)6458-5971	FAX(06)6458-5978
浜松営業所	☎(053)461-7071	FAX(053)461-7081
名古屋支店	☎(052)412-3221	FAX(052)412-3229
金沢営業所	☎(076)291-1401	FAX(076)291-1480
大阪支店	☎(06)6458-5971	FAX(06)6458-5978
京滋営業所	☎(077)567-3370	FAX(077)567-3237
岡山営業所	☎(086)805-8681	FAX(086)245-3263
広島営業所	☎(082)282-1428	FAX(082)282-1430
福岡営業所	☎(092)411-1005	FAX(092)471-6528

●本カタログに記載の仕様は商品改良のため、予告なく変更することがあります。
●仕様変更などにより、写真や内容が一部商品と異なる場合があります。

この印刷物には適切な森林保護を目的とした「FSC認証」による用紙を使用しています。
また、主に大豆油を使用した植物性Non-Vocタイプのインクを使用し水質汚染の原因となる有害な廃液が発生しない「水なし印刷」を採用しました。

■お問い合わせは

アネスト岩田株式会社

〒223-8501 神奈川県横浜市港北区新吉田町 3176
圧縮機部 小形 TEL (045) 591-1122 FAX (045) 593-0524
圧縮機部 中形 TEL (045) 591-1123 FAX (045) 593-0524

ホームページ http://www.anest-iwata.co.jp/

Printed in Japan CAT.NO.AP-C-39 2009.2.改.20.N.★40